

袋井市消防団車庫
個別施設計画

令和2年3月策定

袋 井 市

目 次

1. 背景と目的	1
2. 対象施設の基本情報の整理	2
3. 建物調査	3
4. 建物調査による劣化状況評価	4
5. 点検結果一覧	5
6. 部材の更新周期	22
7. 目標使用年数の設定	23
8. 計画期間	24
9. 優先順位計画	25
10. 中長期維持保全計画表の作成	26

1. 背景と目的

袋井市内には、各方面隊に分団車庫または詰所が17棟設けられ、地域での消防・災害活動の拠点になっている。市では、建物更新にあたり、これまでは法定耐用年数に基づき改築を進めてきた。他の主要な公共施設については総務省の「公共施設等総合管理計画」策定要請に基づき長期的視点に立った更新・統廃合・長寿命化の計画により財政負担の軽減化・平準化への対策が進められている。このような社会的状況を踏まえ、小規模施設に分類される分団車庫についても、今後の老朽化も踏まえ、建物の劣化状況を把握・整理し、効果的な年次的維持管理に基づいた修繕・更新計画となる改修計画策定を行い、市財政負担軽減に資することを目的とする。

改修計画の対象となる袋井消防団分団車庫17棟の概要は次のとおりである。

袋井消防団分団車庫 計画対象施設一覧

令和2年3月31日調査

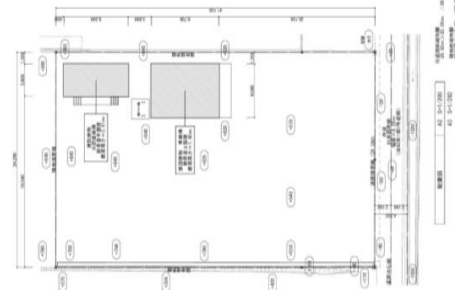
番号	分団名	所在地(袋井市)	敷地面積(㎡)	棟番号	区分	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	構造	階	建築年月日	経過年数	車両種類
1	袋井第1分団	川井 950番地の5	999.59	1-1	車庫	55.80	99.60	S	2	R1.8.28	0	ポンプ車
2	袋井第2分団	高尾 754番地の1	264.03	2-1	車庫	87.48	87.48	S	1	H20.3.17	12	ポンプ車
3	袋井第3分団	豊沢 2281 番地の3	892.14	3-1	車庫	99.05	160.76	S	2	H13.3.6	19	ポンプ車 可搬積載車
4	袋井第4分団	久能 1330番地の3	269.24	4-1	車庫	77.76	72.09	S	1	S62.3.19	33	ポンプ車
5	袋井第5分団	広岡 2505番地の6	256.62	5-1	車庫	66.06	66.06	S	1	S57.3.27	38	ポンプ車
6	袋井第6分団	太田 66番地の8	1359.60	6-1	車庫	97.20	97.20	S	1	H24.12.17	8	ポンプ車
7	袋井第7分団 (南)友永	友永 147番地	138.66	7-1	車庫	39.24	78.48	S	2	S62.3.18	33	ポンプ車
8	袋井第7分団 (北)川会	大谷 326番地の1	1306.17	8-1	車庫	28.35	28.35	S	1	S58.3.12	37	積載車
9	袋井第8分団	岡崎 2506番地の4	347.40	9-1	車庫	65.52	105.48	S	2	H1.3.25	31	ポンプ車 可搬積載車
10	袋井第9分団	上山梨三丁目 1番地の7	395.79	10-1	車庫	44.44	85.57	S	2	H3.3.1	29	ポンプ車
11	袋井第10分団	宇刈 784番地の10	998.29	11-1	車庫	80.66	161.32	S	2	H27.2.18	5	ポンプ車 可搬積載車
12	浅羽第1分団	浅羽 190番地の2	235.33	12-1	車庫	69.65	134.75	S	2	H7.3.30	25	ポンプ車 可搬積載車
13	浅羽第2分団	浅名 1044番地の1	1733.00	13-1	車庫	70.87	136.48	S	2	H6.3.4	26	ポンプ車 可搬積載車
14	浅羽第3分団	長溝 864番地	390.79	14-1	車庫	70.87	136.48	S	2	H9.2.28	23	ポンプ車 可搬積載車
15	浅羽第4分団	梅山 37番地	218.86	15-1	車庫	70.87	136.48	S	2	H10.3.20	22	ポンプ車 可搬積載車
16	浅羽第5分団(西) 湊	湊 685番地	331.00	16-1	車庫	70.87	136.48	S	2	H8.2.2	24	ポンプ車 可搬積載車
17	浅羽第5分団 (東)大野	大野 2867番地の1	564.00	17-1	車庫	70.87	136.48	S	2	H7.3.30	25	ポンプ車 可搬積載車

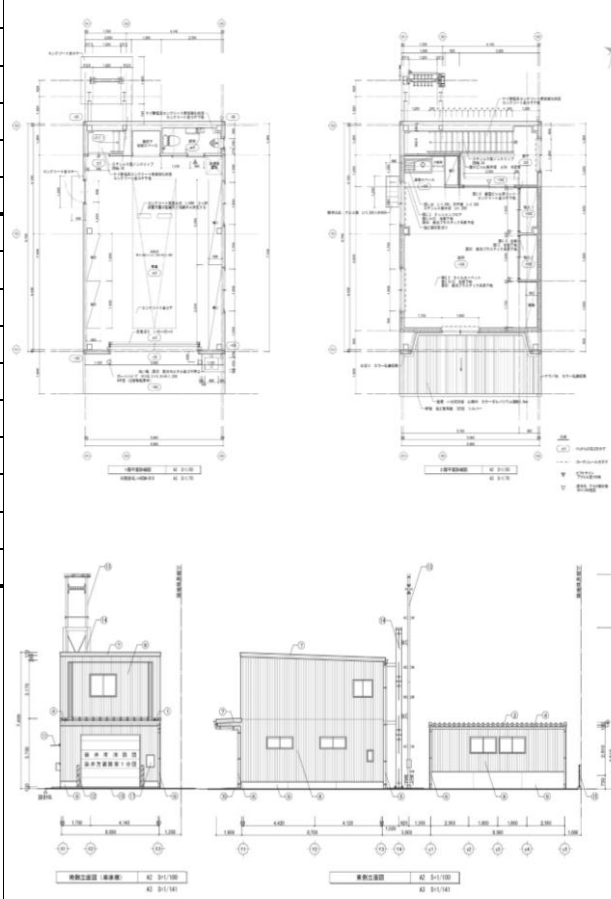
※対象施設において、水防倉庫を一体的に含む建物以外の別棟となる水防倉庫は、対象外とする。

2. 対象施設の基本情報の整理

改修計画にあたり、ベース資料とするために、事前に建物諸元及び図面資料より分団車庫の概要を把握し、各分団車庫の「基本施設情報」をまとめ整理する。本施設情報には、改修履歴欄も設け、過去の改修状況を確認できるようにし、加えて棟ごとの基本図（配置図、平・立面図等）及び内・外観写真を添付し施設概要が、規模及び形状からも理解できるようにしておく。

袋井市消防団分団車庫 基本施設情報(例)

番号	1	分 団 名	袋井第1分団				団 員 数	40人		
所 在 地	〒437-0064		静岡県袋井市川井 950番地の5				敷地面積	999.59㎡		
対象施設一覧(経過年は平成29年3月)										
通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ面積	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
1	1-1	車庫	S	2	55.80㎡	99.60㎡	R1.8.28	0	40	
1	1-2	倉庫	S	1	29.88㎡	29.88㎡	R1.8.28	0	40	
		ホースタワー	S							
修 繕 履 歴										
修繕年月日	修 繕 内 容				修繕年月日	修 繕 内 容				
配置図										
NO SCALE										
										

施設図 NO SCALE	
	

3. 建物調査

本調査は、改修計画策定にあたり建物の状態を把握するために行う。方法は、特殊建築物等定期点検業務基準、袋井市公共建築物点検マニュアル・同解説等に準じて、目視や打診確認・作動確認等により行う。現地確認においては、各棟ごと写真を撮影し、補修を要する箇所を発見した場合には、劣化状況を写真撮影し把握する。これに併行して特殊建築物等定期点検業務基準、建築物点検マニュアル・同解説等に添付される点検記録の様式に準じた点検調査表の作成を行い、劣化状況の整理と健全度判定を行う。また、補修を要する箇所については、箇所図及び写真を併せて劣化状況を整理し、目視による調査の視点は下記のように設定した。

目視調査の視点

① 屋根	・屋根の劣化状況
② 外壁	・地盤面の状況、基礎躯体の劣化状況、外壁、軒裏、庇裏等の仕上げ材の劣化状況、付属物等の劣化状況、シーリング材の劣化状況、建具の劣化状況他
③ ホースタワー	ホースタワー鉄骨部材の劣化状況
④ 車庫 または 詰所居室	車庫または詰所居室内部の仕上げ材、建具等の劣化状況、露出した構造部材の状況、建具の作動状況
⑤ 設備	電気（照明）、給排水衛生、空調（換気・エアコン）設備の劣化状況

(例)

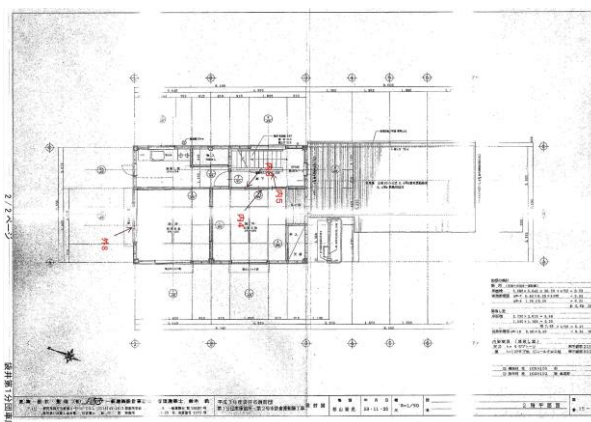
[illegible]

図 2-2 問題点箇所位置図

点検写真台帳

施設名	發井第1分庁車庫					調査日	平成29年 1月13日		
図示番号 / 外1	お3	外部		1-1		図示番号 / 外2	お3	外部（北側）	1-1
指摘事項	サイディングにチョーキング								

図示番号 / 外3	か	外部		1-1		図示番号 / 外4	く	外部（北側）	1-1
指摘事項	コーキング程度の劣化								

消防セ

图 2-3 点检写真台帳

4. 建物調査による劣化状況評価

改修計画の前提となる建物状況を把握するために行った建物調査結果、基本施設情報の整理により、各棟の劣化状況の評価する。評価は、点検調査表の各部位の健全度及び、建物の経年レベルによる総合評価を行い、優先順位決定のための基礎資料の一つとする。

評価の基準

表-1 経年の考え方		
経年レベル	考え方	経過年数
A	更新周期にはまだ余裕がある	0～24年
B	更新周期には至っていない	25～34年
C	更新周期を超えている	35～

表-2 劣化の判定		
不具合レベル	劣化度	程度の内容
A	劣化小	健全な状態又特に修繕は必要としない
B	劣化中	対象建築部位の部分的な改修・更新、修繕が想定される
C	劣化大	対象建築部位の全面的な改修・更新、修繕が想定される

表-3 劣化のランク				
建築		不具合レベル		
		C	B	A
経年レベル	C	c	c	b
	B	c	b	b
	A	b	b	a

評価
a: おおむね良好
b: 近年に修繕・更新を検討
c: 早急な修繕・更新が必要

袋井市消防団分団車庫 劣化状況評価シート(例)

番号	2	分 団 名	袋井第2分団	経過年数	11	経年レベル	A
部位		材料	不具合レベル	評価	修繕		
外部	屋根	カラーベストコロニアル	A	a	—		
	外壁	防火サイディング t=15	A	a	—		
	コーキング		A	a	—		
	建具AW	アルミ	A	a	—		
	建具SD	図面に記載なし	A	a	—		
	その他	蛍光灯	C	b	蛍光灯カバー取替え		
内部 (車庫)	床	コンクリート金コテ	A	a	—		
	壁	PBt=12.5 EP	A	a	—		
	天井	PBt=9.5 EP	A	a	—		
	鉄骨	—	—	—	—		
	照明	蛍光灯	A	a	—		
	その他	—	—	—	—		
内部 (詰所)	床	畳	A	a	—		
	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
	建具	木製	A	a	—		
	その他	—	—	—	—		
	床	コンクリート金コテ	A	a	—		
内部 (玄関)	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
	その他	—	—	—	—		
	床	コンクリート金コテ	A	a	—		
	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
内部 (トイレ)	その他	—	—	—	—		
	床	コンクリート金コテ	A	a	—		
	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
	その他	—	—	—	—		
	床	木質フローリング	A	a	—		
内部 (湯沸し室)	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
	その他	—	—	—	—		
	床	木質フローリング	A	a	—		
	壁	クロス	A	a	—		
	天井	クロス	A	a	—		
ホースタワー	鉄骨	—	—	—	—		

図 4-1 劣化状況評価シート

表-4 総合評価

評価	a	22ヶ所	95%	考察	経過年数9年の建物のため、特に大きな支障箇所はみあたらない。屋根のカラーベストは将来的に塗替えが必要となってくる。
	b	1ヶ所	5%		
	c	0ヶ所	0%		

図 4-2 総合評価・考察

5. 点検結果一覧

袋井市消防団分団車庫 劣化状況評価シート 総合評価一覧表

評価	部位別箇所数	割合	健全度	考 察
袋井第1分団				
a	23ヶ所	100%	—	令和元年8月に移転新築した。
b	0ヶ所	0%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第2分団				
a	22ヶ所	95%	81.4	経過年数9年の建物のため、特に大きな支障箇所はみあたらない。屋根のカラーベストは将来的に塗替えが必要となってくる。
b	1ヶ所	5%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第3分団				
a	23ヶ所	95%	81.4	経過年数が16年の割に全体的に不具合はほぼみられない。底部の鋼板平葺きに錆が発生留意する必要有り。北側壁藻の発生が有るため外壁保全を定期的に行っていく。
b	1ヶ所	5%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第4分団				
a	0ヶ所	0%	42.7	内部より外部の痛みが激しい。平屋建ての底に守られる外壁よりも屋根、幕板、下部の水切りの腐食が早く進んでいる。骨格は鉄骨であるが木造相当の建物であり、耐用年数は他施設と比較して短い。
b	18ヶ所	78%		
c	5ヶ所	22%		
袋井第5分団				
a	0ヶ所	0%	17	経過年数、外部の劣化度共に17棟の中で一番進んでいる。トイレの床タイルもすり減っているため、内部の使用頻度も多いものと思われる。
b	0ヶ所	0%		
c	24ヶ所	100%		
袋井第6分団				
a	24ヶ所	100%	83	経過年数4年のため、ホースタワー、建物共に劣化は見られない。周囲に建物のない吹きさらしの敷地のため、紫外線や風雨などの外部条件は厳しいものと思われる。
b	0ヶ所	0%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第7分団(南)友永				
a	0ヶ所	0%	47	経過年数30年で、塗装の剥がれなど外装を中心に劣化状況が顕著である。。機能的な支障は少なそうなので、継続的メンテナンスを行う。ふすま建具やアルミ建具の一部に開閉が重たい箇所もみられる。
b	21ヶ所	91%		
c	2ヶ所	9%		
袋井第7分団(北)川会				
a	0ヶ所	0%	50	車庫としての単一用途使用、外装と内装仕上げ材は表裏同じで、34年経過しているため、屋根面の錆や鉄骨部・外壁・建具枠の塗装の剥がれなど、経年劣化が顕著である。
b	10ヶ所	100%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第8分団				
a	0ヶ所	0%	44.7	車の衝突などによる外壁のへこみが目立ち、全体的にも外部の劣化が激しい。加湿によると思われる下地の劣化、床のきしみあり。車庫・詰所異種用途区画無して既存不適格建築物。ホースタワーは、梯子の部材も細く腐食がみられ危険である。
b	22ヶ所	84%		
c	4ヶ所	16%		
袋井第9分団				
a	0ヶ所	0%	50	経過年数26年の割には状態が良いが、外装を中心に経年劣化が顕著である。内部は良好で、クロスなど修繕しているものと思われる。
b	24ヶ所	100%		
c	0ヶ所	0%		
袋井第10分団				
a	24ヶ所	100%	83	今回調査した17棟の中で最も新しい建物のため、表面的な支障はみられない。ホースタワーは鉄骨に塗装なので、最初にメンテナンスが必要になってくるものと思われる。正面縦樋、樹接続不良によるあふれ水の発生跡あり。
b	0ヶ所	0%		
c	0ヶ所	0%		
浅羽第1分団				
a	7ヶ所	29%	58.3	浅羽の車庫は経過年数と、建物の仕様などほぼ共通のため、コーキング、外部の塗装の劣化度合いなど、同程度と思われ、この建物はその中で特に大きな支障箇所はみられない。建具建付けにゆがみあり。
b	16ヶ所	67%		
c	1ヶ所	4%		
浅羽第2分団				
a	20ヶ所	77%	75.41	浅羽の車庫は共通して東側外壁面に風雨の影響と思われる劣化がみられ、この建物も、内部の状態は良好だが、東側のサイディングに割れを含めたへこみ・傷が見られる。平成30年度に外壁修繕を実施。
b	6ヶ所	23%		
c	0ヶ所	0%		
浅羽第3分団				
a	9ヶ所	39%	62.87	外壁の劣化は比較的少ないが、東面に風雨の圧力による雨水の侵入があり、断熱材なども影響を受けていると思われるため、緊急修繕をする必要がある。平成29年度に外壁修繕を実施。
b	14ヶ所	61%		
c	0ヶ所	0%		
浅羽第4分団				
a	19ヶ所	83%	77.39	浅羽の車庫の中で経過年数が一番少ないので、状態は比較的良好だが、吹きさらしの強い風の影響もあつてか、網戸の多くが破れている。詰所の窓内枠の劣化が進んでいる。令和元年度に外壁修繕を実施。
b	4ヶ所	17%		
c	0ヶ所	0%		
浅羽第5分団(西)湊				
a	8ヶ所	35%	61.6	浅羽の車庫の中でホースタワー・建物共に最も劣化が激しい。浅羽の建物に共通してみられる、東側外壁・コーキングの劣化に伴い、クロス・ボード・畳も影響を受けている。
b	15ヶ所	65%		
c	0ヶ所	0%		
浅羽第5分団(東)大野				
a	10ヶ所	43%	64.2	内部は比較的きれいだが、西側が広場のため、ボールの衝突などによる外壁の損傷による修繕跡が見られる。東側外壁は角波鋼板に張替えられており、風雨の影響が強いと思われる。
b	13ヶ所	57%		
c	0ヶ所	0%		

点検調査表(総括表)

調査日R1.8.28

番号: 1

整理番号:

分団名:

袋井第1分団

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
1	1-1	車庫	S	2	55.80㎡	99.60㎡	R1.8.28	0	40	
1	1-2	水防倉庫	S	1	29.88㎡	29.88㎡	R1.8.28	0	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	無		○				
お	外壁	○	有	サイディングにチョーキング、錆、北側コケ発生	○				
か	外壁コーキング	○	有	コーキング軽度の劣化	○				
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	有	シャッターにへこみ、シャッター枠に中度の塗装のはがれ	○				
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	チョーキング	○				
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆	○				
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	有	サッシガラス割れ、壁一部破損	○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	クロス、ふすまに破れ	○				
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	○	有	壁に穴	○				
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無						
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考

令和元年8月移転新築

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)(例)

調査日H.29.1.17	番号: 2	整理番号:	分団名:	袋井第2分団
--------------	-------	-------	------	--------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
2	2-1	車庫	S	1	87.48㎡	87.48㎡	H.20.3.17	11	40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	無		○					
う	犬走りコンクリート	○	無		○					
え	屋根	○	無		○					
お	外壁	○	無	北側サイディングに水垢	○					
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	無		○					
く	シャッター	○	無		○					
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無		○					
さ	ホースタワー	○	無		○					
し	照明器具	○	有	蛍光灯カバー破損		○				
す	その他	—								
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	無		○					
な	詰所(壁)	○	無		○					
に	詰所(床)	○	無		○					
ぬ	詰所(その他)	○	無	押入れふすま建具上部隙間あり	○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	無		○					
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	—								
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無							
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	無		○					
め	換気扇	○	無		○					
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	給湯器使っていない	○					
よ	煙感知器	○	無		○					
ら	便器、手洗い器等	○	無		○					
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準 A : 健全であり、修繕の必要がない B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要 C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要 D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要									
備考									
※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと									

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.13	番号: 3	整理番号:	分団名: 袋井第3分団車庫
--------------	-------	-------	---------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
3	3-1	車庫	S	2	99.05㎡	160.76㎡	H.13.3.6	18	40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	無		○					
う	犬走りコンクリート	○	無		○					
え	屋根	○	無	南側底部錆発生		○				
お	外壁	○	無	北側サイディングに水垢(コケ)	○					
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	無		○					
く	シャッター	○	無		○					
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無		○					
さ	ホースタワー	○	有	ホースタワーに薄く軽度の錆		○				
し	照明器具	○	無		○					
す	その他	—								
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	無		○					
な	詰所(壁)	○	無		○					
に	詰所(床)	○	無		○					
ぬ	詰所(その他)	○	無		○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	無		○					
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	—								
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無							
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	無		○					
め	換気扇	○	無		○					
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○					
よ	煙感知器	○	無		○					
ら	便器、手洗い器等	○	無		○					
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準
A : 健全であり、修繕の必要がない
B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考
ホースタワーと南側底部に薄く軽度の錆あるため、早目の塗替えが必要。

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.17	番号: 4	整理番号:	分団名: 袋井第4分団
--------------	-------	-------	-------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
4	4-1	車庫	S	1	77.76㎡	72.09㎡	S.62.3.19	32	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	有	コンクリートに一部浮あり		○			
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	有	カラーベスト、幕板塗装はがれ		○			
お	外壁	○	有	サイディングにチョーキング		○			
か	外壁コーキング	○	有	コーキング軽度の劣化		○			
き	水切り	○	有	水切りに錆、腐食			○		
く	シャッター	○	有	シャッターにチョーキング、枠に錆およびチョーキング		○			
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	縦といチョーキング、とい一部割れ		○			
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆		○			
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	○	有	屋外手洗い場割れ		○			
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	有	南側建具アルミサッシ2か所開けない		○			
な	詰所(壁)	○	無		○				
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	有	押入れふすま動き悪い		○			
ね	階段室	○	無		○				
の	トイレ	○	有	屋外トイレ一部タイルはがれ、ドアクロージャーゆるみ、枠下部腐食		○			
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無						
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	どちらも使っていない	○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A: 健全であり、修繕の必要がない
- B: 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C: 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D: 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考	ホースタワー全体に中度の錆あるため、早目の塗替えが必要。建屋も全体にチョーキング、塗装はがれ、錆が見られるため、塗替えが必要
----	--

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.17	番号: 5	整理番号:	分団名: 袋井第5分団車庫
--------------	-------	-------	---------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
5	5-1	車庫	S	1	66.06㎡	66.06㎡	S.57.3.27	37	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	有	一部コンクリートに浮あり、床下換気口格子錆腐食		○			
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	有	折板留付け金具に軽度の錆。折板、軒天塗装はがれ。幕板塗装劣化			○		
お	外壁	○	有	角波鋼板チョーキング、一部へこみ、錆、アルミ戸凹部損傷		○			
か	外壁コーキング	○	有	コーキングの劣化		○			
き	水切り	○	無	塗装劣化	○				
く	シャッター	○	有	シャッターにへこみ、錆、シャッター枠に軽度の塗装のはがれ、チョーキング		○			
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	軒とい一部ゆがみ、縦といチョーキング		○			
さ	ホースタワー	○	有	全体に重度の錆		○			
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	○	有	屋外の鉄骨母屋に中度の錆		○			
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	有	軽度の錆		○			
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	ふすまに破れ、クロス劣化剥がれ		○			
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	—							
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	有	床にきしみ		○			
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無						
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	ガスコンロ	○	無		○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考	ホースタワー全体に重度の錆あるため、早目の塗替えが必要。屋根、軒天、屋外の鉄骨母屋、外壁の角波鋼板にも錆、塗装劣化が見られるため塗替えが必要
※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと	

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.17

番号: 6

整理番号:

分団名:

袋井第6分団

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
6	6-1	車庫	S	1	97.20㎡	97.20㎡	H.24.12.17	7	40	
6	6-2	倉庫	S	1	25.92㎡	25.92㎡	H.24.12.17	7	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回 対象	支障の 有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無	基礎に0.20mm程度のひび割れ多数	○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	無		○				
お	外壁	○	無		○				
か	外壁コーキング	○	無		○				
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	無		○				
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	無		○				
さ	ホースタワー	○	無		○				
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	無		○				
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	—							
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無						
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.19	番号: 7	整理番号:	分団名: 袋井第7分団(南)友永
--------------	-------	-------	------------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
7	7-1	車庫	S	2	39.24㎡	78.48㎡	S.62.3.18	32	40	
7	7-2	倉庫	S	1	14.04㎡	14.04㎡	S.62.3.18	32	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	有	折板、留付け金具に軽度の錆。軒天塗装はがれ		○			
お	外壁	○	有	角波鋼板にチョーキング、軽微な塗装はがれ		○			
か	外壁コーキング	○	有	コーキング軽度の劣化		○			
き	水切り	○	有	水切りに軽度の錆		○			
く	シャッター	○	有	シャッター枠に中度の塗装のはがれ、腐食、チョーキング		○			
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	チョーキング		○			
さ	ホースタワー	○	無		○				
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	○	有	屋外流しに軽微な割れあり		○			
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	クロス、ふすまに破れ、ふすま開閉重い、AW一部重い		○			
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	○	無		○				
の	トイレ	○	有	屋外用トイレのタイル割れ		○			
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	○	有	ふすま開閉しにくい、北側サッシ一枚重い		○			
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無						
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	使用していない	○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考 屋根折板、外壁角波鋼板、シャッター枠、水切りに錆、腐食がみられるため、早目の塗り替えが必要。

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.19	番号: 8	整理番号:	分団名: 袋井第7分団車庫(北)川会
--------------	-------	-------	--------------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
8	8-1	車庫	S	1	28.35㎡	28.35㎡	S.58.3.12	36	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	有	屋根折板に中度の錆、軒天の塗装はがれ			○		
お	外壁	○	有	角波鋼板にチョーキング、一部軽度の錆		○			
か	外壁コーキング	○	無		○				
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	有	シャッター枠に中度の塗装のはがれ、中度の錆			○		
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	チョーキング		○			
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆			○		
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	有	軽度の錆、塗装のはがれ		○			
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	—							
に	詰所(床)	—							
ぬ	詰所(その他)	—							
ね	階段室	—							
の	トイレ	—							
は	湯沸し室	—							
ひ	物置	—							
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	—							
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	—							
む	エアコン	—							
め	換気扇	—							
も	給排水配管	—							
や	流し台等	—							
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	—							
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	—							
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考
ホースタワー全体、屋根折板およびシャッター枠に中度の錆があるため早目の塗替えが必要

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.11	番号: 9	整理番号:	分団名: 袋井第8分団
--------------	-------	-------	-------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建物名称	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
9	9-1	車庫	S	2	65.52㎡	105.48㎡	H.13.25	30	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	—							
え	屋根	○	有	折板留付け金具、折板軽度のさび、幕板塗装劣化		○			
お	外壁	○	有	角波鋼板に軽度のゆがみ、へこみ、チョーキング		○			
か	外壁コーキング	○	有	外壁コーキングの劣化		○			
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	有	シャッター枠に軽度の塗装のはがれ、枠下部腐食、錆		○			
け	ひさし	○	有	塗装の剥がれ		○			
こ	軒とい、縦とい	○	有	チョーキング		○			
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆、はしご腐食進行		○			
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	無		○				
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	○	有	階段鉄骨塗装の剥がれ、木製枠の腐食		○			
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	有	床のさしみ		○			
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	—							
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	有	詰所西側の南の換気扇動かない		○			
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無	換気扇使っていない		○			
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	使っていない		○			
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A : 健全であり、修繕の必要がない
- B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考	ホースタワー全体に中度の錆があり、屋根、外壁、シャッター枠にも錆、塗装のはがれ、チョーキングが見られるため早目の塗替えが必要。
----	---

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.19	番号: 10	整理番号:	分団名: 袋井第9分団車庫
--------------	--------	-------	---------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
10	10-1	車庫	S	2	44.44㎡	85.57㎡	H.3.3.1	28	40	
10	10-2	倉庫	S	1	21.98㎡	21.98㎡	車庫以前		40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	有	一部基礎に割れ		○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○					
え	屋根	○	無		○					
お	外壁	○	有	サイディングに軽度の錆、チョーキング。角波鋼板にへこみチョーキン		○				
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	有	軽度のゆがみ、錆		○				
く	シャッター	○	有	シャッターにへこみ、枠下部腐食		○				
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無	チョーキング		○				
さ	ホースタワー	○	有	全体に軽度の錆		○				
し	照明器具	○	有	水防倉庫屋外蛍光灯錆		○				
す	その他	—								
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	有	外部ドアクローザーゆるい、棚板合板はがれ		○				
な	詰所(壁)	○	無		○					
に	詰所(床)	○	無		○					
ぬ	詰所(その他)	○	無		○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	無		○					
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	—								
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無							
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	無		○					
め	換気扇	○	無		○					
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○					
よ	煙感知器	○	無		○					
ら	便器、手洗い器等	○	無		○					
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準
A : 健全であり、修繕の必要がない
B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考
ホースタワー全体に軽度の錆あり、外壁サイディング、角波鋼板にチョーキングがあるため早目の塗替えが必要。

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.19	番号: 11	整理番号:	分団名: 袋井第10分団
--------------	--------	-------	--------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
11	11-1	車庫	S	2	80.66㎡	161.32㎡	H.27.2	4	40	
	11-2	倉庫	S	1	25.92㎡	25.92㎡	H.27.2	4	40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	無		○					
う	犬走りコンクリート	○	無		○					
え	屋根	○	無		○					
お	外壁	○	無		○					
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	無		○					
く	シャッター	○	無		○					
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無		○					
さ	ホースタワー	○	無		○					
し	照明器具	○	無		○					
す	その他	○	有	シャッター脇雨水縦とい詰まり		○				
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	無		○					
な	詰所(壁)	○	無		○					
に	詰所(床)	○	無		○					
ぬ	詰所(その他)	○	無		○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	無		○					
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	—								
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無		○					
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	無		○					
め	換気扇	○	無		○					
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○					
よ	煙感知器	○	無		○					
ら	便器、手洗い器等	○	無		○					
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準
A : 健全であり、修繕の必要がない
B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要
C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考	
----	--

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.13	番号: 12	整理番号:	分団名: 浅羽第1分団
--------------	--------	-------	-------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
12	12-1	車庫	S	2	69.65㎡	134.75㎡	H.7.3.30	24	40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	無		○					
う	犬走りコンクリート	○	無		○					
え	屋根	○	有	折板および、折板留付け金具に錆		○				
お	外壁	○	有	サイディング留付け用釘跡塗装はがれ		○				
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	有	シャッター横水切りに軽度のゆがみ		○				
く	シャッター	○	有	シャッター下部にへこみ、シャッター枠に中度の錆、および下部に腐食		○				
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無	縦といにチョーキング		○				
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆		○				
し	照明器具	○	無		○					
す	その他	○	有	フェンス門扉基礎固定不良		○				
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	無		○					
な	詰所(壁)	○	有	クロスボードはがれ		○				
に	詰所(床)	○	有	たたみ劣化		○				
ぬ	詰所(その他)	○	無		○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	有	冷蔵庫コンセントはずれ		○				
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	—	有	ふすま建付けのスキ、サッシ木枠劣化		○				
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無							
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	無		○					
め	換気扇	○	有	トイレ換気扇回らない		○				
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	ガス使っていない	○					
よ	煙感知器	—								
ら	便器、手洗い器等	○	無		○					
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準 A：健全であり、修繕の必要がない B：部分的に異常があり、部分修繕が必要 C：重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要 D：主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要									
備考	ホースタワー全体に中度の錆あるため、早目の塗替えが必要。								
※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと									

点検調査表(総括表)

調査日H31.4.23	番号: 13	整理番号:	分団名: 浅羽第2分団
-------------	--------	-------	-------------

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
13	13-1	車庫	S	2	70.87㎡	136.48㎡	H.6.3.4	25	40	

点検対象部位及び点検結果										
記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定					対象棟番号
					A	B	C	D		
あ	(外部)									
い	基礎コンクリート	○	有	シャッター脇基礎モルタル割れ,浮き		○				
う	犬走りコンクリート	○	有	シャッター前クラック10mm		○				
え	屋根	○	無		○					
お	外壁	○	無		○					
か	外壁コーキング	○	無		○					
き	水切り	○	無		○					
く	シャッター	○	無		○					
け	ひさし	○	無		○					
こ	軒とい、縦とい	○	無		○					
さ	ホースタワー	○	無		○					
し	照明器具	○	無		○					
す	その他	—	無							
せ										
そ	(内部)									
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○					
ち	車庫(天井)	○	無		○					
つ	車庫(壁)	○	無		○					
て	車庫(鉄骨)	○	無		○					
と	車庫(その他)	○	無		○					
な	詰所(壁)	○	有	網戸の網の破れ、網のゆるみ		○				
に	詰所(床)	○	無		○					
ぬ	詰所(その他)	○	無		○					
ね	階段室	○	無		○					
の	トイレ	○	無		○					
は	湯沸し室	○	無		○					
ひ	物置	○	無		○					
ふ	その他	○	有	サッシ木枠劣化		○				
へ	(設備)									
ほ	ガスボンベ	○	無							
ま	分電盤	○	無		○					
み	テレビアンテナ	○	無		○					
む	エアコン	○	有	北側室外機錆腐食		○				
め	換気扇	○	無		○					
も	給排水配管	○	無		○					
や	流し台等	○	無		○					
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	給湯器使っていない	○					
よ	煙感知器	○	無		○					
ら	便器、手洗い器等	○	有	手洗い器棚 ぐらつき		○				
り	その他	—								
る										
れ										
ろ										
わ										

※健全度に関する総合判定基準 A : 健全であり、修繕の必要がない B : 部分的に異常があり、部分修繕が必要 C : 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要 D : 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要										
備考	平成30年度に外壁修繕を実施。									

点検調査表(総括表)

調査日H29.1.13

番号: 14

整理番号:

分団名:

浅羽第3分団

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
14	14-1	車庫	S	2	70.87㎡	136.48㎡	H.9.2.28	22	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	○	無		○				
え	屋根	○	無		○				
お	外壁	○	無		○				
か	外壁コーキング	○	無			○			
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	有	シャッターチョーキング		○			
け	ひさし	○	無		○				
こ	軒とい、縦とい	○	有	縦とい塗装はがれ、一部金物はずれ		○			
さ	ホースタワー	○	有	全体に中度の錆			○		
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	○	有	外部建物周りの清掃必要		○			
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	クロス、下地ボード腐食、サッシ周りの額縁腐食			○		
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	有	建具動き悪い、照明カバー破損		○			
ね	階段室	○	無		○				
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	○	有	玄関蛍光灯ちらつき		○			
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無		○				
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	有	化粧棚ぐらつき		○			
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A: 健全であり、修繕の必要がない
- B: 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C: 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D: 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考

ホースタワー全体に中度の錆あるため、早目の塗替えが必要。詰所の東側壁面に雨水によるクロス、下地ボード腐食、サッシ周りの額縁腐食あり。平成29年度に外壁修繕を実施。

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日R02.1.31

番号: 15

整理番号:

分団名:

浅羽第4分団

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
15	15-1	車庫	S	2	70.87㎡	136.48㎡	H.10.3.20	21	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	有	正面シャッター横の基礎に0.80mmのひび		○			
う	犬走りコンクリート	—							
え	屋根	○	無		○				
お	外壁	○	無		○				
か	外壁コーキング	○	無		○				
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	無		○				
け	ひさし	—							
こ	軒とい、縦とい	○	無			○			
さ	ホースタワー	○	無			○			
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	サッシ枠結露変化		○			
に	詰所(床)	○	無		○				
ぬ	詰所(その他)	○	有	網戸の網の破れ、網がない等		○			
ね	階段室	○	有	網戸の網なし		○			
の	トイレ	○	無		○				
は	湯沸し室	○	無		○				
ひ	物置	○	無		○				
ふ	その他	—							
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	○	無		○				
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	無		○				
め	換気扇	○	無		○				
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無		○				
よ	煙感知器	○	無		○				
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A: 健全であり、修繕の必要がない
- B: 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C: 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D: 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考

令和元年度に外壁修繕を実施。

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

点検調査表(総括表)

調査日H.29.1.11

番号: 16

整理番号:

分団名:

浅羽第5分団(西)湊

通し番号	棟番号	区分	構造	階	建築面積	延べ床面	建築年	経過年数	設定使用年数	その他
16	16-1	車庫	S	2	70.87㎡	136.48㎡	H.8.2.2	23	40	

点検対象部位及び点検結果

記号	点検対象部位項目	今回対象	支障の有無	支障の場所・内容等	健全度判定				対象棟番号
					A	B	C	D	
あ	(外部)								
い	基礎コンクリート	○	無		○				
う	犬走りコンクリート	—							
え	屋根	○	無		○				
お	外壁	○	有	東側サイディング欠け、膨れ、よごれ、補修3カ所			○		
か	外壁コーキング	○	有	東側コーキング劣化、配管貫通部分コーキング劣化		○			
き	水切り	○	無		○				
く	シャッター	○	無		○				
け	ひさし	—							
こ	軒とい、縦とい	○	無		○				
さ	ホースタワー	○	有	全体に重度の錆あり、はしご腐食進行、壁鉄骨取合スキあり			○		
し	照明器具	○	無		○				
す	その他	—							
せ									
そ	(内部)								
た	車庫(土間コンクリート)	○	無		○				
ち	車庫(天井)	○	無		○				
つ	車庫(壁)	○	無		○				
て	車庫(鉄骨)	○	無		○				
と	車庫(その他)	○	無		○				
な	詰所(壁)	○	有	東側クロスはがれ、カビ等			○		
に	詰所(床)	○	有	東側窓周辺部たたみ劣化		○			
ぬ	詰所(その他)	○	無		○				
ね	階段室	○	有	網戸の網の破れ		○			
の	トイレ	○	有	AWジャロジー開閉不良		○			
は	湯沸し室	○	有	網戸の網の破れ		○			
ひ	物置	—	無		○				
ふ	その他				○				
へ	(設備)								
ほ	ガスボンベ	—							
ま	分電盤	○	無		○				
み	テレビアンテナ	○	無		○				
む	エアコン	○	有	室外機カバーはずれ		○			
め	換気扇	○	有	詰所北側換気扇より異音		○			
も	給排水配管	○	無		○				
や	流し台等	○	無		○				
ゆ	湯沸器、ガスコンロ	○	無	使っていない	○				
よ	煙感知器	—							
ら	便器、手洗い器等	○	無		○				
り	その他	—							
る									
れ									
ろ									
わ									

※健全度に関する総合判定基準

- A: 健全であり、修繕の必要がない
- B: 部分的に異常があり、部分修繕が必要
- C: 重要な箇所に部分的な異常があり、部分修繕が必要
- D: 主要部材等に異常があり、大規模な修繕または破棄し更新が必要

備考

ホースタワー全体に重度の錆あるため、早目の塗替えが必要。サイディングの配管貫通部分から雨水が侵入するため、コーキングの再施工が必要

※ 各棟の支障の場所・内容等詳細は「位置図」、「点検写真」を参照のこと

浅羽第5分团(東)大野

22

6. 部材の更新周期

更新の目安

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	単位	寸法・仕様	更新周期		
								A	B	C
【外部】										
1	外部仕上	04	屋根面	03②	瓦葺き（セメント）	m ²	無石綿計量瓦	30	30	30
				04①	金属屋根（メッキ鋼板製：カラー鉄板）	m ²	t=0.4mm	20	25	30
1	外部仕上	04	屋根面	04②	金属屋根（鋼板製：カラー鉄板折板）	m ²	t=1.0mm	20	25	30
				04③	金属屋根（ガルバリウム鋼板）	m ²	t=0.4mm	30	35	40
1	外部仕上	14	外部アルミ建具	01①	アルミ製建具	m ²	引違い窓（連窓）	30	35	40
1	外部仕上	14	外部アルミ建具	01④	アルミ製建具	m ²	片開き扉扉	30	35	40
1	外部仕上	19	外部シャッター	03	オーバースライドドア	カ所	アルミ製	15	20	25
				04	手動シャッター	カ所	軽量シャッター（スチール）	20	25	30
【内部】										
2	内部仕上	04	内部床ビニル系床張り	01	ビニル床タイル	m ²	厚さ2.0mm	20	25	30
				04	ビニル床シート	m ²	厚さ2.0mm	20	25	30
				05	リノリューム床シート	m ²	厚さ2.5mm	20	25	30
2	内部仕上	07	内部床フローリング、畳他	01②	フローリング	m ²	厚13mm	15	20	25
				02	畳	枚	建材畳KT-III	10	15	20
2	内部仕上	15	内壁ボード張り	01	化粧ケイ酸カルシウム板	m ²	厚6.0mm不燃	15	20	30
2	内部仕上	16	内壁クロス張り	01	クロス	m ²	量産品	8	10	15
2	内部仕上	17	内壁下地	07①	石膏ボード	m ²	石膏ボード、厚12.5mm不燃	15	20	30
				08	けい酸カルシウム板下地	m ²	厚6.0mm不燃	15	20	30
2	内部仕上	25	内部木製建具	01	木製建具	箇所	片開きフラッシュドア	15	20	25
				02	障子、格子戸、ふすま	箇所		5	10	15
2	内部仕上	31	内部建具その他	01	額縁、膳板、木枠	m	スプレーW65xD25	15	20	25
2	内部仕上	32	内部雑	05	和室造作	室	8畳 和室	20	25	30
【電気】										
4	電気	09	盤類	03	電灯分電盤（屋内）	式		30	30	30
				05	開閉器盤（屋内）	式		30	30	30
				07	コンセント盤（屋内）	式		30	30	30
4	電気	10	照明	01	照明器具（蛍光灯）	台	Hf下面開放埋込型（32W×2）	15	20	25
				05	照明器具（HID灯）	灯	ダウンライト安定器込み	15	20	25
4	電気	11	外灯	01	照明器具（蛍光灯）	台	低ボール灯（FDL18×1）	20	20	20
				04	照明器具（HID灯）	灯	防犯灯100W	20	20	20
4	電気	13	配線器具	01	スイッチ	個	埋込スイッチ1P15A	30	30	30
				03	コンセント	個	15A 125V 2個口	30	30	30
【空調・衛生】										
5	空調	07	空調機器	08	ルームエアコン	台	冷1.8kw以下	10	10	10
5	空調	09	送風機	04	換気扇	台	300φ	10	10	10
6	衛生	06	衛生器具	01	大便器	個	C910FV	20	25	30
				02	小便器・洗面器・手洗器	個	U410R・L410・L710	20	25	30
				06	単水栓	個	F5	10	15	20
				07	混合水栓	個	TKJ30U3N	10	15	15
6	衛生	07	厨房機器	01①	流し台	台	900×600×800	10	20	25
				01③	戸棚	台	1800×600×1.800	10	20	25
				02①	ガス機器（ガスレンジ）	台	900×600×800	15	15	15

出典資料：建築物のライフサイクルマネジメント用データ集 公益社団法人ロッキングライフビル推進協会

7. 目標使用年数の設定

(1) 法定耐用年数

法定耐用年数としては、「国税庁：主な減価償却資産の耐用年数（建物・建物付属設備）」があり、計画対象施設の主要構造に対する耐用年数は以下に示される。

＜参考：減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和 40 年大蔵省令第 15 号）＞

用途	S R C R C	S	C B	P C	W
庁舎・事務所・下記以外の用途	5 0	3 8	4 1	5 0	2 4
校舎・体育館・保育所・住宅・浴場	4 7	3 4	3 8	4 7	2 2
車庫	3 8	3 1	3 4	3 8	1 7
プール	3 0	—	3 0	—	—

これまで、分団車庫は、官庁建物の耐用年数 3 1 年を基準として更新を行ってきたが、予防保全的な考えを導入し、建物の計画的な維持保全を図り、極力更新の回数を低減し、財政負担を軽減する方向での改修計画を検討する。

(2) 外皮における耐用年数

建物を覆い車庫または詰所の施設機能を維持する外皮は、大きく「屋根」と「外壁」からなる。

〈屋根〉

屋根材は、金属折板によるものが多く、1 3 棟を占める。他は、金属板葺きが 2 棟で、コロニアル葺きが 2 棟である。

金属折板については顕著な錆を発生しているものではなく、全体的に健全な状態である。コロニアルについては、経過年の多い第 4 分団は、表面の経年劣化が進んでいるものの、屋根材としての防水機能は維持されている。

屋根材料の持つ更新年数は、共通に 3 0 年～4 0 年であり、最長 4 0 年の健全化を図るとすれば定期的な（1 0～1 5 年ごと）塗替えを確保することが要件となる。

〈外壁〉

外壁材は、いずれもサイディングを使用しているが、金属系 8 棟、窯業系 9 棟の半々の割合となっている。とりわけ、浅羽分団車庫（6 棟）の一連の窯業系サイディングを使用した施設は、海岸に近くサイディングの張替え修復の発生頻度も高く、膨れや材の欠損、割れ等が顕在してみられる。本施設群は、経過年数 2 0 年内外であるにもかかわらず、外壁の劣化状況は著しい。また、サイディングの更新年数についても屋根材と同様 3 0 年～4 0 年とみられるが、劣化が進んでいるものについては、金属系波板（G L 鋼板）への張替えも検討していく必要がある。

外壁についても最長 4 0 年の健全使用を考慮すると、シーリングの打替えや定期的な塗替え（1 5 年内外）を行っていく必要がある。

(3) 内装における耐用年数

内装材については、ボード類は耐用年数 3 0 年とされるものの表面仕上げ材のクロスや塗装、ふすま等の木製建具類については 1 5 年とされており、その年限を超えたものについては、クロスのボード部の目地に沿った割れ、塗装劣化、建具建付け不良等一様に劣化状況を呈している。このような状況から、必要に応じて更新を進めれば内部空間の健全性を保つことができるが、建物に要求される機能面を考慮すると、応急保全に対応するものでないで 2 次的な扱いで良いと考えられる。

(4) 設備における耐用年数

建物が車庫及び詰所により構成されることから、設備の種類は限定的である。電気は、電灯設備が主となり、電灯器具は25年程度の更新となるが事後保全による対応で問題ない。機械設備は、空調（エアコン）、換気及び台所の給排水、トイレ衛生に分類され、器具関係は、やはり15年～20年程度の更新周期が想定される。特に台所については、利用頻度も低く、プロパンガスを使用していない施設は6棟であった。

(5) 目標使用年数の設定

①分団車庫に求められる特殊性

分団車庫は、地域の火災や水害等に対応する常時出動準備体制を維持し、かつ緊急性が求められる施設で、建物利用に時間的な計画性を持たせることはできない。建物の改築更新にあたっても継続した不断の緊急利用に対応するため、旧施設を残しながら別の場所に建て替えるか、代替え用の仮設車庫を設けて新たに新築するかいずれかの選択となる。

②目標使用年数の設定

このように建物の持つ緊急性を考慮した場合、長寿命化改修を前提とした改修計画（構造や躯体の持つ耐用年数を基準にして中間期に大規模修繕を行う）の適用にそぐわない建物であることから、目標使用年数については建物を護る外皮の更新年数に求めるものとする。したがって、屋根・外壁の計画的な保全を行い、部材の持つ更新年数の最大値となるであろう40年を目安として更新を図っていくものとする。

建物の種別	外皮を基準とした目標使用年数
消防団分団車庫	40年

8. 計画期間

分団車庫の目標使用年数40年を踏まえ、計画期間は2020年度（令和2年度）から2039年度までの20年間とする。

なお、財政状況、施設の老朽化状況等と短期的な周期で整合を図る必要があるため、計画期間の中間年である2029年度に見直しを行う。

9. 優先順位計画

各分団車庫の更新年設定は、目標使用年数40年を基準とした。これに劣化状況評価による健全度の程度をみて、総合的に判断し以下のように整理した。

この中で特に、浅羽第2分団車庫は、浅羽分署の同一敷地内にあり安定的に管理され、比較的健全度も高いため更新年を44年とした。

また、浅羽方面隊分団車庫については、外壁が同一仕様のタイル調サイディングが使われているが、品質的な部分も含めて劣化状況が顕著であり、外壁更新については先行的に対応し、今後約20年間の建物使用が継続できるよう予防保全を図っていく必要がある。本計画は、目安であるため状況変化に対応した見直しは可能である。

令和2年3月31日調査										
番号	分団名	区分	構造	階	床面積(㎡)	建築年月日	経過年数	評価	健全度	優先順位
1	袋井第1分団	車庫 詰所 倉庫	S	2	114.52	R1.8.28	0	a 100% b 0% c 0%	—	16
2	袋井第2分団	車庫 詰所	S	1	87.48	H.20.3.17	12	a 95% b 5% c 0%	81.4	13
3	袋井第3分団	車庫 詰所 倉庫	S	2	160.76	H.13.3.6	19	a 95% b 5% c 0%	81.4	12
4	袋井第4分団	車庫 詰所	S (+木)	1	72.09	S.62.3.19	33	a 0% b 78% c 22%	42.7	2
5	袋井第5分団	車庫 詰所	S	1	66.06	S.57.3.27	38	a 0% b 0% c 100%	17.0	1
6	袋井第6分団	車庫 詰所	S	1	97.20	H.24.12.17	8	a 100% b 0% c 0%	83.0	14
7	袋井第7分団 (南)友永	車庫 詰所	S	2	78.48	S.62.3.18	33	a 0% b 91% c 9%	47.0	4
8	袋井第7分団 (北)川会	車庫	S	1	28.35	S.58.3.12	37	a 0% b 100% c 0%	50.0	単一機能により劣化状況 をみて他施設と統合 して施工判断。
9	袋井第8分団	車庫 詰所	S	2	105.48	H.1.3.25	31	a 0% b 84% c 16%	44.7	3
10	袋井第9分団	車庫 詰所	S	2	85.57	H.3.3.1	29	a 0% b 100% c 0%	50.0	5
11	袋井第10分団	車庫 詰所	S	2	161.32	H.27.2	5	a 100% b 0% c 0%	83.0	15
12	浅羽第1分団	車庫 詰所	S	2	134.75	H.7.3.30	25	a 29% b 67% c 4%	58.3	6
13	浅羽第2分団	車庫 詰所	S	2	136.48	H.6.3.4	26	a 77% b 23% c 0%	75.4	10
14	浅羽第3分団	車庫 詰所	S	2	136.48	H.9.2.28	23	a 39% b 61% c 0%	62.9	9
15	浅羽第4分団	車庫 詰所	S	2	136.48	H.10.3.20	22	a 83% b 17% c 0%	77.4	11
16	浅羽第5分団 (西)湊	車庫 詰所	S	2	136.48	H.8.2.2	24	a 35% b 65% c 0%	61.6	8
17	浅羽第5分団 (東)大野	車庫 詰所	S	2	136.48	H.7.03.30	25	a 43% b 57% c 0%	64.2	7

健全度の考え方

評価	点数範囲	平均
a	66～100	83
b	33～66	50
c	0～33	17

〈例〉浅羽第4分団

評価	割合	平均×割合
a	83%	83×0.83 = 68.89
b	17%	50×0.17 = 8.5
c	0%	17×0 = 0
健全度(合計)		77.39

・ホースター共通: 塗替えにより健全度向上を図る。

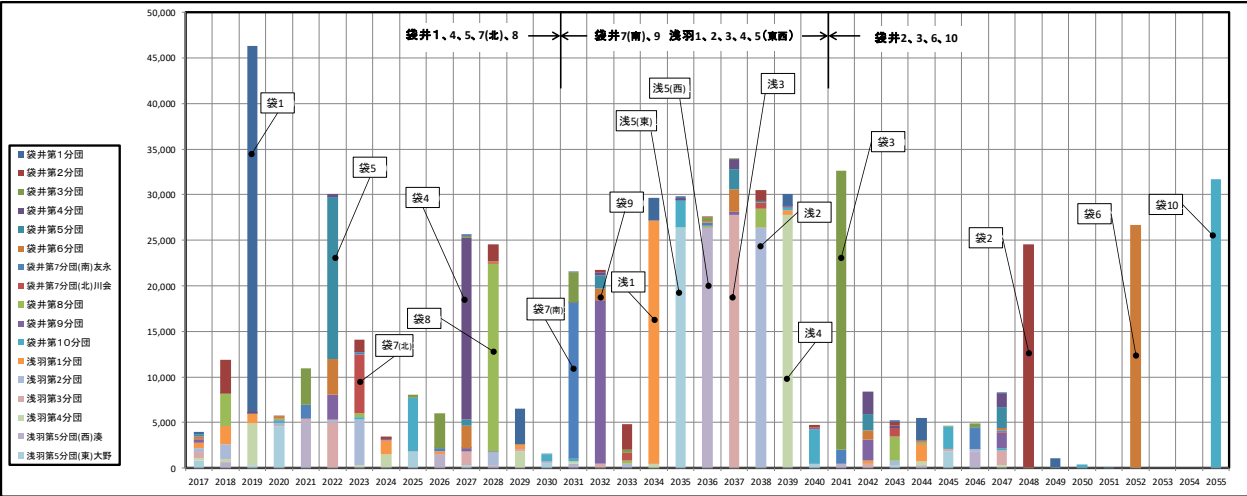
・外壁更新により健全度向上を図る。(沿岸部風雨対策外壁更新)

10. 中長期維持保全計画表の作成

車庫ごとに、年次別改修計画と概算費用を示す中長期維持保全計画表を作成する。計画表は、平成31年（2019年4月）を起点として、30年間及びそれを超える時期に更新を迎えるものはその時期までを含むものとする。基本となる標準仕様は、袋井第6分団（平屋）、浅羽第4分団（2階建て）をベースとし、数量は各棟の床面積の割合によって調整を行い設定する。

長期維持保全計画表（2020～2039年） （千円）

分団名	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
袋井第1分団								193		3,830		19			2,441	193				1,264
袋井第2分団	18			1,377	257				1,844				257	2,775			18		1,240	
袋井第3分団		3,992				325	3,832	156		31		3,324		325			386	31		
袋井第4分団			323	18				19,958				18	323			257		1,173		18
袋井第5分団			17,859	4			10	715			122	4	1,461		10	4		2,184	122	4
袋井第6分団	193		3,830		19			2,441	193				1,264				193	2,476		
袋井第7分団（南）友永		1,496		183			356	15				17,073				15	356			183
袋井第7分団（北）川会				6,533				1	81			17		837		1			662	17
袋井第8分団	159			358	13				20,591				13	358			159		2,085	
袋井第9分団	13		2,766		150			331	13				17,928				13	331		
袋井第10分団	399			294		5,856		30			710	294				2,976				294
浅羽第1分団			22		1,529		298			494	22				26,696				22	494
浅羽第2分団			291	5,012			19		1,503		291			468	19				26,398	
浅羽第3分団		291	5,019			19		1,503		291			468	19				27,787		
浅羽第4分団				291	1,496			19		1,839		291			468	19				27,787
浅羽第5分団（西）湊	291	5,134			19		1,503		291			468	19				26,398			
浅羽第5分団（東）大野	4,581			19		1,839		291			468	19				26,398				19
合 計	5,654	10,913	30,110	14,089	3,483	8,039	6,018	25,653	24,516	6,485	1,613	21,527	21,733	4,782	29,634	29,863	27,523	33,982	30,529	30,080



改修計画における更新時期は、以下の3期に分けて設定した。

時期	更新対象施設
2017 年～2030 年	袋井第 1 ・ 4 ・ 5 ・ 7 (北) ・ 8 分団車庫
2031 年～2040 年	袋井第 7 (南) ・ 9 分団車庫 浅羽第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 (東/西) 分団車庫
2040 年以降	袋井第 2 ・ 3 ・ 6 ・ 10 分団車庫

袋井市消防団車庫個別施設計画

2020 年（令和 2 年）3 月 策定

袋井市 総務部 危機管理課 危機対策係

〒437-0012 袋井市国本 2907 番地

TEL：0538-86-5577 FAX：0538-86-5522

E-mail：bousai@city.fukuroi.shizuoka.jp

URL：http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/